

交通安全かわら版

令和 5 年 1 月
茨城県警察本部交通総務課
No. 1

～ 令和 4 年中の交通死亡事故 ～

令和 4 年中の死者数 91 人 (対前年比 + 11 人, 全国ワースト第 9 位)

交通事故死者数は平成 29 年から 5 年連続で減少していたが、令和 4 年中は増加

1 全国との比較

★ 交通事故死者上位都道府県

順位	都道府県	死者数	前年比
1	大阪	141	+1
2	愛知	137	+20
3	東京	132	-1
4	千葉	124	+3
5	兵庫	120	+6
6	北海道	115	-5
7	神奈川	113	-29
8	埼玉	104	-14
9	茨城	91	+11
10	静岡	83	-6

★ 人口 10 万人当たり

順位	都道府県	死者数
1	岡山	3.97
2	岐阜	3.86
11	茨城	3.20
全国平均		2.09

※人口
R4/10/1 現在

★ 自動車 1 万台当たり

順位	都道府県	死者数
1	岡山	0.47
2	高知	0.46
18	茨城	0.34
全国平均		0.32

※自動車台数
R3/12/31 現在

※ 全国の死者数 2,610 人 対前年比 -26 人(-1.0%)

2 県内の交通死亡事故の主な特徴【発生件数 88 件、死者数 91 人】

市町村	水戸市が 7 人最多、次いで鹿嶋市、つくば市が各 6 人
地域	県南が 30 人で最多、次いで県西が 20 人、県央が 15 人、鹿行が 13 人、県北が 9 人、高速道が 4 人
原因	脇見漫然が 26 件で最多、次いで右側通行が 13 件
飲酒運転	発生件数 5 件(前年比-5 件)、死者数 6 人(前年比-4 人)
事故類型	車両相互が 44 人で最多、次いで人対車両が 30 人、車両単独が 17 人 小類型では、車両相互-正面衝突、人対車両-横断中が各 20 人で最多
昼夜時間帯	昼間(40 人 前年比±0 人 構成率 44.0%)、夜間(51 人 前年比+11 人 構成率 56.0%)
死者年齢層	80 歳以上(26 人 構成率 28.6%)が最多、次いで 70 歳代(19 人 構成率 20.9%) 高齢者 50 人(構成率 54.9%) 全国ワースト第 9 位 ※「高齢者」は 65 歳以上 児童・生徒の死者数 幼児 0 人(前年比-2)、小学生 0 人(前年比±0) 中学生 0 人(前年比±0)、高校生 2 人(前年比+1)
シートベルト	四輪車乗車中の死者 43 人中、23 人がシートベルト非着用
その他	12 月中の死亡事故(14 件 死者 14 人)の特徴 高齢者が死亡する事故が 10 件 夜間発生が 12 件(85.7%)

更に詳細な内容を知りたい方は、県警ホームページまで